遺老物語

JAP 1218

松子院具古個村家中野多一湾

一到松明了了了不可致以了更出了了路三年七月大日刊门 小弘智 うれ返るちりい时候達多户力順系縣田村隱故方宗良 上的でもうかいろからのうのを作者鬼男亀子代時の成後 多的甘たりは的國民家生一名做的追行的的自然思顿地で多百 で後見から作的被名店であい伊達 西高け十男ろて伊芝大多大 田村隱被了宗良太田佑中了過家在家光,片寓我庭系四 今会の陸奥され引き花石海書走各伊達多方面品馬 支程宗的,路之名以亦完了中治世五保元年十月了るか三万元 万治之年八月本的個中雅多及思情的定人保科肥後十五之 面おたみ個からいきまと你と男をよけは後見とるうすだい 今日二年三月法を文を作出又田村富東と正常は息男りして

すると知日でいて息なる代子な智をおきいりを組まいた在 弘る面よ多的多男人的各人友好地与在上两个的女父正宗神 大條奧田おとなると多く起佐後了我八陸奥了常しふ行 大電差を作ないの何をきるりか何日村及はすい見る代切り 表で年代一分なをはてまて おとうしかり 大切了了了多五些纸了处多多你你少人人家写管了生 なる後見仕のはあけてかいあとけるとはるですれるい

一時奧多級病身好過塞多的好店山如少的出去代山太小时 御司高部子はないます マーケン 乃思する多儀も所教表的心は乃かる 領北兵を追らりと家東するて教力とうかい名よ代版大 切在京先时者民了受り合する下り個教人的了了

一万一門題奏之多你女做办好了的心他与好多多 一枝的句像多樣沙住置访信教書的就多明任多名了 村不多何时中国村先之的表 了了了後了路客住了起了 ~~う後見伊達をすか神的後的位置的也太多中的珍事 ちは多り雅のアラれる心光系之罪文 甚後愛文九るさられる名人、おからえ股を作けれる 公はまなくろう 了後まったろうかなかは気はといかるのあする敵で温ん 我と個はからできかかな時奥な個妻とろけ依ら文個点い 高井雅与八多 か子母をちな 方法三年 多四甲变 和庭内防 奥山大子 片多小十分

多方はては書前をある神ではらりすれる 秀水で治いれして月日で送るたるしれば里見なを 一名中食多出之心多力情极为难通的为学保收改 いえゆ似のらおきらからからないないとういわるろろけのと 为气色主為智儀等学的由为后因出发文的方面的各分 侵強多 杨沙方で最数後十五ならりの表い名並自居力を行 はかけれゆるなるでは人の好きとなるをあるかいていろ

きりる ありれ放えしてある 我でするまりまする る田生をらな ちょれをらる 旧久、古いりけ苦れ多被見いは多りろのあ由的をない地紙面保 土山のから

以院店至今年每美的与店至少的我的第名年经假出了了了 会送或多的好名的变少多 独与独成了一次的爱好 しけかからえてるし由書面具、らいいちを入いろかにあるとい ろちつ思人思及りしぬ、う一大、ないの海としいる依谁思 ちゅうろうとではなるってるとのなめっちま あう自日旗下旬多了的病,高好数以后不多了了了自由了 て多体はよる後するは後をきあしれなりしてきる看後 はアンはい 対をあるないろうねられるろうからはるしゅ らりはいいろうさ的をいめ 多物というは 万年秋小了回 おしまえ、多いあら是多不りると今日では以内な多動は は、いかきあったそうを幸せてり達置いちけをまれる多 好多也甚么的一方 安建る元年的了的方的也没下是

里見けなたる

ちんいけちらいろけまののりかるちり順込むるれると 書写るしてる大小 ろける数しろい直ではらってるかあまなられるうる

一方書かりくるて「温い愛文いるへきょうからでい由及るいあろ うする」ではあけ、ち禽歌の道、そうかり一段る方法 るうきなるとなったとのというなるというなるないなけ 電とうきでしてるなめる人もあけにあるいる名文をして 武道けらい勝利しつもいるいは同あてでするとう

一名ら代校、ゆるちちゅんから、多き没し、おるま、うちれてる

一多多的我的考了自己的情的性人的对的人人吃多的中的的 住いいろを持いう自分中東級の方方ないれるころ 出了知主能、多特面各甲核内用的信用 必免与代析的 がある、ハホてる内質であるかかとう

一部时中国自然不多百位的杨子之是多位的一世界也就多百位 ぬり一あれるろと うをするころ

ゆるでは、ゆろか思なるゆからいはらる儀むるないとは るるれるであす、いかあず我のほうなへ後のあるは 要成为的多街多格上的也及不多多多的多点了时间我了八百人的小 すゆれるれけるかしないあるかっつ

惟をはは住屋しななろうかおけまするかになるとう ア後,中級人為一多八名多八上及り一次的口号或也 女情

ちょうなくのはよう け思いようなから

りのもろてか出入、村りでまるえと近かしろう

一老山動中的的的多的海多流的的

ちろけのはほとすくでいてもちろく

一裏山大ると十大悪人と多格的了了いのろろ教権なる ~情、我其色千代杨西成在了了五春村七色千代杨古一花 そいろきは上えんとろねるが成の後きちゅかが成亡けせても 又でしたるのき、場へのたかりあしり上あきもりおちるのだ 大了多一是、为少な面中意就で方面知思思了多轨近て 枝ららはる傾為なりるを持し天下け人中与る時からう

中与於意然之内也以为时一点 级五岁杨少多障的成敢五成 大多乃及念て おえ、十四万書智中上い いちきれいませぬかからすいもならうるといううあいる。 軽一管動なのようはりとやそうねれの愛うちにてたちをとれ

一生る技が小なる目は、それはいめから同る多く田物な一人達了 房からもな住とけいるかまと、中福花られ、各校各方人 編末核の都を住れけかいあるをあれられ、五年はてとなって ないかちをかったねのあれれた。であし申い、分物はる けれあるようなりなったろうしはよべる水をはなりたくらっている 万日考之大多多的なでは内面で指上了的 为到個宗杨沙 個点板、十二人版八大路不成茂色回路をならり、 同たらきの分で大多子後悔付好、お後一日万物人次思と母喜

更色的品語的特方所多少少被你的 下了你、与郊校具、以口なる一般多中感 外,以此的 するこう風あらて水戸橋、西西にいか中的ちないねのよう

奥山大子風とれいうあとはける 覧信はとまくいかない りっからえるとて伊藤的をうとれずならっとちとよるを吹 アナ が、足てあるてあるの

しありたるるる意めしてのの情で書き張きりもつからおろう る人放見やりかはらなるて申なる気を大けるるなかけるる様 中国対えてい風るのはあるようで作からりけんいはまえてみめる そんは電を持いとうすると大将与部枝内なしる大人、彼 母と方的与核、中上的好到与我的要を極少感いなし色力を 例とは生好物名神置化伊大的多程,多的来之极大多了多少的

中新福 付りにいといりからはその形はぬならてとをて下上 法一分美的极中无多之义人、路色人的的级眼病的中的 はあ可みならそとで限りまというはら かけれてれれるいと るからのと

正自する

星スナなた。到

されるかは書れるはといけいまするあめはありるとうな とりか情なとありして这数でしという 打了自己的校内中的伊野八苦多的了多数等了各处伊野了一上了各 吸えを、出去病毒。そろうれちまそれのある事二、内之教主 真 おしむ多成形などと かいきなるのり込りけるは る田本ちるる はい水をちる

由之主与中战传统成多段户老公人不知纸下致纸

一名十代的内京中之り唱いるみるへわていちのる ないるの できるこれまれたいけくいできりんであるからいとと 面一个全一次的 そいろうくいなあないろないかの氏をらをうてるてかりる 写文は传しい名かかちの大路 古方海歌下引了了人人人 多以供言年下後的多かけいしる あな情報するな及るい意 る代核れゆあり大きてとうかりはいうしろ面しのからいかるか めはある儀は偽自るしと道動たいとはあっちといととうことろう 風味 おないて おうろうえりゅうり 世出しれかはあしいちみかないなめのにへからた、きまりいて らけからうかているとかるとてもめいらかけからして、ちる 東北大の行文

一意子代我一般的人人与多多意及的思力是不好的人的我的人

一多时は日かんできるもいなるのではらうすっ意る代核のる 一方面都如何有到一季了一方传的西方的人 古的最出人可允多一面是後用的八多次的了一个爱乐 俊で秋が押、置接的司的的图奏送上台 高 なっせいるあっち 自己的多人心会起路的人的多一切是多一个 さなという 为你の元 買来中付的後電子代 核中買录 多作好一降り ちかりしゅうの及るいゆかや一代を飲か押しり受いるといいこ るるが信待法高人、大要米付了を会うとるなか由る白色感を いれた 信をしぬ後を後き出るるに、でえるとはからしからと 上公自用信付字状、今日意,多公夏我一份产致不多

に、おあるはれってれてち合為不多かり

した多なで我ある的思なでも 又不及合与いるうる依何了多用 一般である。まちしぬからといろしくう

」すいるが、またかれなん、我の、疑いけらんいるな後いあらな 疑いりないましる

一はなんしろりとるしめのきるっきては懐さんけるでする 一りかっていめ、付りならを見ら返放いる。そんなりんねとははこ とちある方孩と中国了

一意山都的做話定役一个、打的人的人不多了一种人的人 其分之後目所 户一分意义女的粮多五篇鬼事辞定及 つめえばはいすりちまなも、妻を中はしていりり

一弦侍後目上极以作法大、力是君一由七又方的名中味作上 おうるを 秋あおはおめょう

一天小面影喜的了男孩善思了路到多人更少如方极的冷语好 奥山太等级教了人了四子宫教授这个好的家人便~ 传史 一面将了多了各个代表声如少小说的多季了上了五及气班中 おせんのかるとりしのきにい今ろなああれるはしるでしい おおれ吸らけけてられるなからかりつ

一直方言物之个我的一件多一引起自然去于牙险的 一溪包发沙你了多年国家校内移门的约大季元特也以何 からうの甲級へとともはをあるうとうといれてあるい すらなるとうけいける名うからうううちろうできるうできる その買来りなくのすけんか入裏小はなん、我の起心るし由を あいてきとやするこれけるあ四甲のというくらみれているの 成了西名发,悉,为孩上与例为了大子为毛的与文

一坂かりならと出入一きろう およりはお方き版了

一出一大多色文字主大子名《善方特多》 一與山大子思俊伊友的大心と考方面人後できりかり

の四人からい我できかりまるつくいとはほう

ら月大り

里是十大的人

一時文ハ石入るとかり申唱り、少定していかくてもちゃれいかで しちんかとえいま物けをりてゆるなとすなる該うすとし すりあいとるうろれいけといる田中なくとあめてといしまいし 封の名目で彼メあめりかとをころり真ないる

学文的孩子是要有多多的好, 中西天文多数、由了解的就是 他文意る代格中う多けるするてるからするる多場あかい ちとううあいははい名は代格けれたの気のよう 高多文系成另数的名 馬松田之 名为之中的了新七被七下北 きるけれるられ 置の目しのできるとて行めるられる人 わとするあり ちはしたかくなくないれいからて るる女 不入えてといいはならん

一名之代は京東一多タなり自かい中国を教師でいるいうで ちるいする 男自回化山きたろの役をうちいとしてなんりい 多月人的改多名 到一只多八多板级与你好全条小多了神 起爱是 候与品下就多及住人是其代多户杨沙似的金山 けかはるためはのかめるで、一つきたいるのは、そのというとないとれた

ケ次成るかいか同うのでかからないでとりというとを 定到及り後あめりなるのなめかるっていすりかとする人を回 中不なるなとり後とるなるとう れいちお人用えの中まていれるの思考ですったりるい いちろう見られるれたかから自由ははきゆうてんちん うるよれないなりはきしい何けちかるなるし、又 ふるたいの る四百八次、及南山ちの名を秋時信でする 作中及面がす

一ちるかあるいけらなしはいけらるるん、行かたらはれたして ゆいえゆまれきとはっちぬくなられるしのゆきめてナラ年 はおけれて京がくをりまるあいりも関すいち年の大は そい最山はけれるあれぐらからのはあるといてはあかっ なちそ 第四はなうかからかもうん、いかかようゆ

るりういろれているるなかれれたちろうるなるか多枝はをなら

一方百度大人格的烦心之多病爱乐面之色人人极深 お後のようも持ては多のといる一出るあいることはいいは 上八多知中から了下会、あている进を各十代板的的心气 勝るい思めるというといれのは、ある了ら低上、さると あるおおもううあかけるかてあるうけるあたけてゆ 名人代校中的代表的要求了的一道了各么代核的 を食いる何時からいるないあれば多美養人物 勝るけるいとなるありちまかり降かるあったをはす

かくてもからないはまるであっつうちょいてるますなとは 不するるとう代校はあるい らるたけっな あちからある あるないはなるとうでは及るいいケならりを了るはある とはおうなないる

一事地は同けてらるは、ふおはいるないとり後いちまいゆかであ 酸なの中ヶろへの目なるとうなかかりがはられるいると の用なてあかられ置う をおからないとうべちまりるがはるのでもとなる い、沙国好後小本子的知如南九大多反流都度 安後了不

一方面なるながらする一きを被よりきる代では仕置とはけいり らとおけてあるらぬかしまるこうるめいあしる儀の目記

あるとのようり 名目古然,他多的位置あるから代との すかる多次ゆう人しつゆうちとととうもちてするい う目はんとるたいなるいのあれらのうのあるでかま 他おあるいうちはうとかけるるいいあなもてけないでとる をはたはまってみする最出橋できょていの場けはい日本 いて多い内心を多て多作分れたる及い大点 ゆうるが 友校はあらったいろ るりきしてか光中色を う多ちはふゆ目なんできるかいはいからせいとるとい をなる日かれないる。まちて アルノすかいれる成文 れいあおすらうをこれないのかられあおけるとうと 國中海院等了的了一次戶一時仍信之少老中我徒多时

それ回しるでは大名んろうは置きと美国いろなわれいち すべるいる及るらしものしそをを持てる人のの 量目分為ありいえい込みけりであるられるしるのの は、子によりもしってするうろ 考了いい、当地了中国好流、人、勝色名子代核也美好 中京 名代末学は後そのするな 通りはらの人材料をかる けをなうりなんでうろいますりな人は成えたしるない 好人的有是 内藏色 如此时的人对对人名的中部的 なけれのいろれた、おはし似るし、老頭かしまりいるます 就与各位力あ光中 変のあかれたんても多ちり変しなる 了心意多好。そ中国为で多多传教了你不及意思

一時懷古人了你一大多人多了方為電子代校的一个国之人

多国多大多的的人多男的由色了 空中的是古人的食力和 おうら置きあるはなるであたられるねいちたられる すいのはなしいて到てゆちまなはない帰、そいかちしたる 多記を住私多代教、西、多日时八中的人名看了多下仁了。 るらくてはときまるるのであっちりおきこうは中芸 ゆきことをぬいるよれ、投ゆ目としいかりしるはから 时小之大徐皇的南庭国防岛田中政民的ある校らるるいろ

日野なり後きりをきをきとう追捧りり合きえるとり上 そくないて するくろう 後かれるといいちは東山ちるるるるとなけい後又ない 起いしつでくての没りけるらかるはくしのと能した文 人名为小坊国任山西科名追放山西及西山大学和

一を山動かゆてるかりは多えた、ちからちあくりんまする 了と進入、馬人とは悟定役的初科各下との行名被气 了思人了你你中心好工 後分子的降了的人名大根子子是 大学をは大きり一代了一名以方子多好社野及大学を っている日記となりいけるられまりいちまりしまし まけてきいる書色人近き起れていまかあい科多 るいろるえかんてきあめりとすない大きるもは無人る代 最好班面かかてあるちゃっちょうとはあてはいちとうと 一好後至的時由馬多多得多方名大多樣無意味 中出的机大学的人位民也是一年里里是我也没同价的上山 けた思人うは置い後でいろうろんとであるいであるると

るのお食いさしていろう おをりるはで ありけんかありなと いそんとですなるうすいありおほい親るとかあるては愛ける 似から思人はするとのなるともまる見変でするのと であって知多孩的完多解痛入りいう 伊定後のうわかいているすれはでの変めてるけと大るとからち 城らとはあている人とちの成亡はを忘れいころは中と

一あちうない内かん忠義でして必るあるるかの由ゆき 一諸侍後儀多仍分以內心はあるきしまい甲的文方一户食いる 水地色学教主社会を含 古 東 天下 回名八十段八十八 よなですれいいりはあるとうるのゆうてあるとても るけるあるようではすってるできり枝けるしゆき 人の奏できてとる改造けつりるではけてしてかれるいた

四旬四日 可な言といるしるでかれ う作とてろうると あかまではありとうるとはあちかるをはとする いれるとうというとするろろなのゆる、ふすったる 許でななとそのまいはんるとゆ疑い神文して名 了多次方面空气中美了多方面知道了之一里要一部

るの甲切入友

里尺十九年一列

一あかららりは登えまといるのはい書後ゆか増らりして切り 一个多多多病一中午後也陪多多核自分是根本的古多 かる思る成のを投きすなりとうてをこという 住罗教由中面的杨一多下的班高低户出品具是根土替 近てやち あちかいすらすれるなれることとい

一位進退之七十分和九中的性的中許定役門当於院内方 うゆんりそい伊達中泉が城之近しゆすしてないとって 後きなる 偽みたと罰文 老沒多作的是最大的度中出石数的属多城值多 りとんは、あすりを、あいちょうからろうろうれた

寛永らもできる

里見十八ち血到

如坊里見、原田中八番梅号一次多了一个多多少脚江面川到 あめると情にな見て 悪人よりかし たらて死張、行るん お教宗室八時里了一族之仁義でする大ある里足り 許足すきいあゆれる 勢動しをといはらよいはじまかは 多 D 早如久 及

为以通之心未見りきりりきい多少物信与多孩一一色 またらははられてるい けといろうかゆて完重 遠言えて 報をうけりるか、

長大震ゆのそうい ようとうて由路をたうなるしる、各五代核及通路成 えけいり苦れ殊地差更多的的债人人也多点的人

一事子のあるあるできる。そる、伊養さすかめ人名伊養 名がおけかりいてけるしなるつけお後でりるはらな あしゆうちょういちそれいかっちょうめいあまっちゃつかまち お為真とをくて出めていあゆきる事後後しま作動いいる ませていうりかりまる 里見けなら、事事相かいるめしる アラでもあるけりいれるででれる日本をあるかられるけ

ていまる代格市的一段下すな由りとけいまりかりかりいとい みられて多い種書引き、甚ら品一園で、まちて、近日高田日 京田里はをいけたら生きておなります。 書身の入ち 法将軍下好之政公馬怎產多 思口待不似在任死的代 好了西岛高山田新校之甲俊马了多轨百分少到 るのあるとうかち多多一とアルなし中なな物面下 多少おかいの海岳千代 我的的。不好教後で「上的我的人 まずれを山勢らき符多後目ち多をおろうとけるち降りない 下克定置的, 多复古内志广专打倒与仍对许是没人易 おけならり後でえとすめて あかす役目 あがいいろといる後かち 解由一人、からあいますられなるれてあっちずを村去変 七紀然 年日分中一向、方角及我也及了下了的一方

放いる及りらっちるういあくまいりれとうつめないかんないなななるとうろうるのないなん方へしなちある相後しよな あみををめばいちできる (なうき)きかはこ

伊建西馬多瓜

ある大投き、 芝き多時田かちうな書水をらん大井前 「野疾、色烈信的知道事 あ中 あ安石社陸奥さるでいてう教生を見る 係了仕置いた奥古 成長、上抽りするおあ か間るいちんではアルだけ、トとな人あずすんではこ 出色此とお属す故之した。吃 れい内で 名 はちするしをり 謹与す言といかみ時奥す自三蔵大関ラやあらな中かす 里常点的好状。多四多書多了書目為

一里見十九八十月为忠宗友多て去る、目分役户信的代在家 ちろ夜、中重い和名人、中出 いら山志義方した好伊達多アウル田村限被言 中的人下行之 文成を置り申あい かけるでき 行教は住に日本後をする 多股一及状而特债 四十九馬後回年以前在死住了七多路被 うろからうしょう 支流市外山出あたれ、中部です 纪云、多多少惟四人不多加 花后的多位之为品川工仕却已 しかてをかるとりは、ちょう ちらうなったいるしてくろうと書えるしゅうたって て情しれ張で下分し由及ふりの物名いる大多りへ見足は、ま

一多少崎了後夕金を見今村名を多い一家中各院思人で

まして好物内はうろうなるはこくとあるちていた記

ないかからてはらはかるりてあるはいはる、おかられてあるかいはるときはいまとろはしの初てあるりい 整任人後をきていていると、内田あやうちなあみ たたらな るりあましるゆでるなかれるりをあるるとう 大井到多多多一中建海面了是福思之代中的沙之人 アルオかとまる文はいをいり付後まで改る、おかりみでいてち ではめかなったとなる戸腹はずるり」達いからかる。富 お気ちましるのうるあぞ村を変換治いるでとかけてること 客整科中对此意言一自由传言一共中长 けならるや教与仕なからる後ちも成了多月限は必 「ら你小的方的女人、防奧古为サー、五男」一七度。 答為一足小付成何到了以我又面下一分七 逐礼的些部

一件應京女上中奏進退百致伊意成了狗心的我宗休史的 一小强川多多人下去八忠忠代都是以户村甚及被没人可爱 内子生下之去を与いか腹をを好ら人来世一份、付七世日 氏的传说了け四人下八流君。上台以被宋世生和伊森化あり 八伊麦的西人内、お花椒しるたって内なれた年 う実工芸芸一年八路元内女、第一家文、七日之後甚至 下方可以身舍"智致死任は古しる路"之之又宗休以来信息 的な動を方年久なかりるでかりは野生し上失的と自己 科的教室多月限放了另不同、分了两人思爱的变意隆奥 行きした人であるいまた、のまっくり 导舒定处的,每户以大多大方回沒值办不野方通客户行

かれあえれてなら

一方な大きのと山はまるたらとり大争多の人を写整と上去記 故于外侍四人寺入中分的名了太亮八万龙旅信茂意司防 亲名是九月写四下之此又通塞场九八日, 李良极语为是退日 といまなひらるなかりあるなどを通塞りからまるんろとは 好代及百数多不之一間 与与气又逼塞户好的以一多一分 るってらおおれていくいろるかなかちうき

一乙四都学で中中的院與ま一族之 事及信名進退在放此出 ちか新流切股政進退る放政過塞寺入りからるおるる 及えれた人をあいまろう 俊安永沿是多年了多進远 百级永远玄级 切後户分了

一方光級したすでもの小衛を恐住か防奥すめるでい口は あけけなたち一般はあるみれるりしし ゆしってりるとれ

久日金中中和名了了多国的与住人的日进住被,及了日日民 あるちてなら

一谷系了後多人境故多了人梭状老的一个多的、西生的局的 まをするりとりくう

為同名了 去方で每多了旅高科户公分海径,右一八 長はいまるあちろうかの出代十万年高時代の為了 ちしるではいなららなけ、うちをは置ちらして多度臭す成 女で不住致了多する ろりるちはりてあたち年、あ中は 記科下分了世上一回了做之~ 班做了核多~~ 好那中 たたったるうちを すないろと

進上十年りる

体立去奏家を到

一陸與多個基網对後見好至一多少尚常傷的村路改了家 てはきてとろるりは上いたかとうる回とこく言上しる 者あしその個屋一族あ夢宗をいけなとは一致さ宗徳とな こかから後候的的伊色富格と原田中的人人名意的七十五 す大井和ちらいる人とあれまするあるとの人をを呼かる中山席、 過るとなりととは過い後個村前之名の外に名の更なあ人と 室内語らなゆをうてちかはらすなかてありりけれなえちりち 良いあ中は仕還れきなか何をあけれる時あしてあせする 中は珍多で鎮と四い一面の所状でするたとなりなした 雅多乃及中名西列言次、真川るなり次し名路田かる 至て沙冷後の打他でよう方因為都できる 与りせるか個井 伊至安養なあ四甲斐をえしる

かお中はあいもちは、多る何いる めのよりりなをうとこかかられん 冷儀的人格子的先方还如一次問的我口口时不知人思的感题。 回行识维与完美沙陵の名が安多 馬が城やはる人なる田と気致すからの中川歌か甲 南田で記るたりは財雅多久 あれる四はをいを田松をあるある 老中 るべって出る世田外にとう第四て一大月で第四不疾外に あしはさははいいかりかなはっとろろか被もし肉ろった 那科我追名 ゆうおんちるといからや思いきて下光支右と てはる をますり 奥州古玄路をかるるとろろれれる 取り 愛とかるたりためるたいなんでるめなか、ちょれな真傷、 思な中語過する田はされなかりあれて移動をしると るめな物で後のうなちる田かてある地ありも大きう多ち退せ

同四日三日国基後之多少梅京勝田村宗良为人、方供多り 仮号記 伊直宗縣希院與古上り以"好 門下五·方見」等 了付軍事意あ人子是情加了多思了多月八年多多代人级也 万なし人名をはるおお年をある、多類られるとのでは日で大 名方と 遊れ後事 時東京でできる多多作分りこれあ人なだ 古去水房をろか井我を同そ家食、伊色をはる宮村的四零 用了後方と名许是あくるある信徒す係了 索持い 喜花而泽 たとをおはるうでしなしかあく、ろわかあずら位置るを与し 都仍で 陽我とはない そこととりかゆ 陽はす 後之仕はるか 州方政国乃才時若中目付予的 法すり九到官名 上意言 刑詩人後あるためまけしてふるませはどなる田里愛る由 政治"我口口故名

了多婚子伊達市后宗典天久思行,口口小多名在行了七直一 多玩了起多了的多個人大名坊场了 多路了被与鱼花花 了玄萬木 たちん大井 むをつなしてるての皇の侯良い完修、 伊きる三内名ある臭州あけ得を降らへのたりなめで後山 厚被多支 茂與多後之子你付出了也不了一名方。付左不一 失達七書付以了仍後為養,分面光和年本之甚何、 なけるえあって 別つみ作りて加入家務内言子、知かりる者、奥 行之为私版油的多種为面。 与四层的复数方面的自己是病对 る好就是自己的孩子中我们件方中路多多多面。 随是伊重 委员言民利 五花的清了 陷台下后中一天老中 川あする川哉と、西たけ時臭さりくより会やちしとろこ 伊を意思力師客になってしていれたしる。同かり夏州

ふ的到住之上意一部等後時奧多級多数類地である山家 る宝が、多り地域あれる 好きるるのうなんの名をうちい 与後、自外、社主不及多属这个

きかとする是後家村、奥川、ある子伊を都住又依しるほ とれたしはきまこうときを教せいらい田智が代重代けるると 十九代之かは動代志あてあずんの六百多々領す真川身色 付きとならずあるいい。真川、むき代し彼かにはるか甲変と 京田といいとう者なるて流気よう事は一見りぬて家村、住 一人 はれないまでもすそろで書店と場るか かけ村 といる度はず鏡客あかとあむきる事時分常村った、中勢ら記 首為之性苦伊芝なの犯出陰中的多了一十代一後肌的宗と 格多な悪りとび一多の甲沒家輔芝和、後些住名の次布後立

一系四思多少色的下传奥方面一族九右後多别要了隐世色 甲的多地领加级 領人とせたけた意とちしある天野である。另外の海天記を語 老 景科から的わる像へらお句 四家之意 黑科的被引激之之为对为鬼人下写人流言 為心

甲斐三男切及 甲近二男切後 梭代物及大招母春太多 告切目的 幸地四方 接及他也多次片平伊势的人都山大人用有黑形思大人可及 平度子平八 版校是冷小

一甲婆迪男如孩 接改 功的 高色是少时目的 伊夏 仇事人 模仗物及大多体势的引目甘思的在人 各尽人了多时日本与自 知おかを内

九日初四書加後

及の宋女之感 B四年間 三蔵

不一般才接及好好的是的与的目的 有名多小多名 お二人八甲変うろうとうこというを被更り質の手はとち

京四季の書西明一人内をいるを回路とうい

一甲が交き好き上でしる行

甲班文、田好き子代だらが後、わからる子

一般极为以了多五狼人古田之情"多行

一個板的電子が何を通客ら中付

一年月月夏田からからける人別门を一付 の三人い甲変っる方疑子やしとうないかけるる後へとよい

まるして受てりからら

一十五百多 一八百多 一三百多 一三ろ多 るるる後の金をあまる方法教打方では 議科なもり 玄夷っかこ 玄夷取艾陽春 を変を山 三家 布月 作田さし か 津田玄 葉田 23泉長門

日人 男片山かられ 金を出事的中代をお 日人男二人战成成馬 年史八年 日人好日村内民女三格多八人令多先的多南京站 るり金をあするいと ぬから

一日人路野平野后先至老路野福的人 の一か数人あり墨すれ出近教前刀逼塞——海路へ

一時奥うやはあすかないるするかい、雅名てうりり 一个なあめて日死する安養富を一由は八伊色安養的後的十二 一多うく甲なるのお意うまてうなってまけた鬼りしてい 男多庫以充宗、兄内京、乃の去てあし、二十六蔵を奉文 中時相的のあなの養夫その知為回後思高級で配名 のちて親族の化士を致すべるを信義とさりあれば路動 人为了一男大多一家安美三男的这种人去後去成了七八万大 是本意見出的智化性日葵之升福犯十十七二 底多多。略す個并雅贵忠民門 多多清書 多四でを出する後個井起は定く対決し利金とうも 英意で前段すぬるろう枝れでは人を 悟むけは後 て数きるりに成すべはらすきしもあるり、付はんとう

一会いけてからうことで油かして脱るとせて安意の果まりり 一芸あててきてなりなめるとあってあったであまてある 一きのずるちららいしきできるいゆかえるるしちは 一大井ひしゆてとれてるあるてあちけるりりあってありすん 類いあきるかしてらんでは因うのあやろの油むならゆ 歩ういかかられであるか変あさ あておけりちんさ の一かある路を作るは考めれる 近地はるな人でれ 乱なたけんとかいかありしまれてあるいよう味のあう ちめが路や性しき奥かかあけてわきいるナでだめもけっ かてます

一天八年八年了多多年了海利一次都多克、米那年是一年八八 一時期的以外人的問題以下多以及其外人等于各面之 書の大の見としたとあっているが、そのとは なったうとうちを過とを切り、きななるがまって 気をから 無素なるうう いくりゅうんう 被えるんへを役け しおめいあてもういおかろうしかがしているも 都被納免了被方面的能於我们以為人生的人 京の方面をなることのは、本本のようにあり、大きののとのは、一ちた 原作出的方面写在中意面面的中心失為因為可能的方面以 教の方面の大学の大学の教教的の一般をからの一個別をよっ 江南京寺であけられるなどをを見るされてあるい。 では、するのでにひるとは、かなるのでは、いいなりはないでは、 之下的原因為國家保護以為的於法等以於以外 在图以答片 中東西部名的方方人名意名 北京大村



